

部材と板で作るキッチン

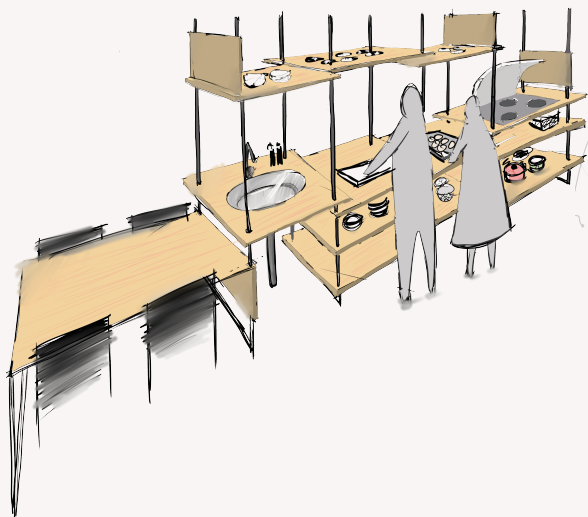
近年では、キッチンのあり方が変わってきている。「調理場としての」キッチンは見直され、生活の中心にあるような形のキッチンが増えている。多くのDIY本やインテリア雑誌の普及などに伴い、インテリアの知識は一般の人にとってより身近なものとなってきている。

そこで私は、家具としても扱え、ユーザーの遊び心があれば無限のレイアウトが可能なより身近に感じられるキッチンを提案する。大きな長方形の塊だったキッチンを面材と線材にほどこし、隙間を設け、個々の家庭のライフサイクルや生活スタイルに合わせて、好きな形状を柔らかく作り出す事が可能である。部材をジョイントに繋ぎ、生活もキッチンも団らんも自ら築いてゆく。使用の機会が減れば、小さくも出来る。

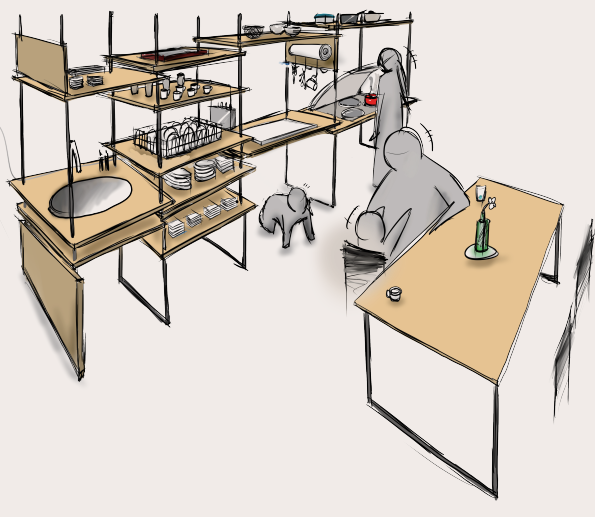
築く。繋ぐ。省く。

～キッチンを、団らんを、生活を～

使用例:ライフサイクルの流れにのせて(生活)



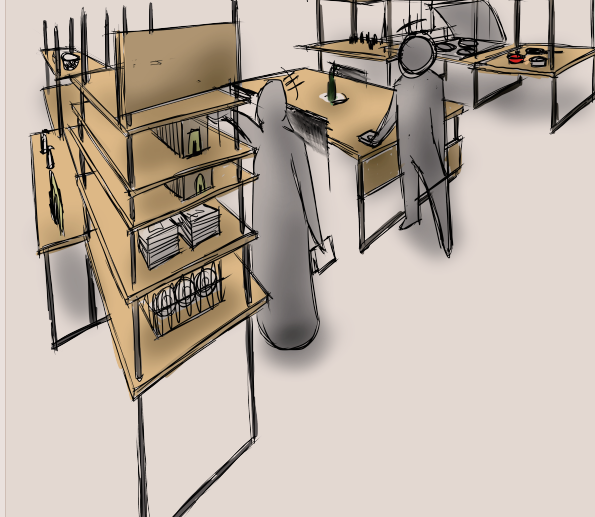
夫婦二人暮らし。
仲良く料理をしたり。



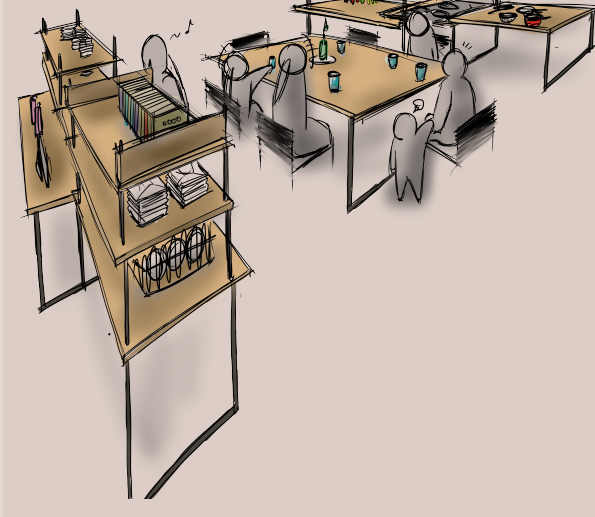
子供が出来て。
くぐったり、遊び合ったり。



成長して、手伝ったり、
のぞきあったり。

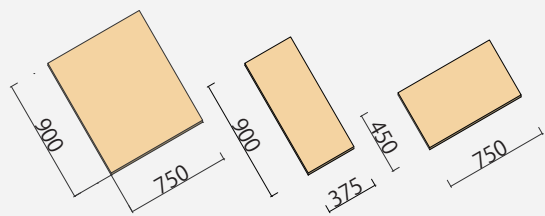


子供は結婚し。
本を置いて二人でゆったり
読書でも。



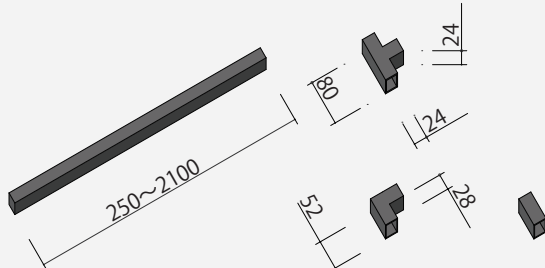
孫が遊びにきてくれた。
また過去の息子達の時の
ような思い出を育む。

主に使う板材(木材)



厚さ15mm

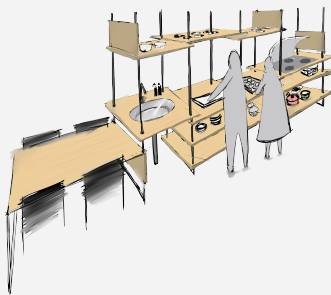
部材とジョイント(スチール)



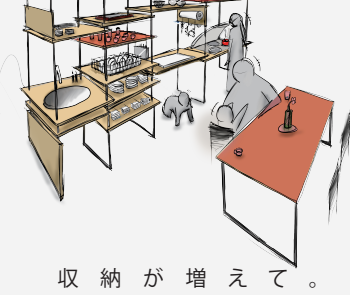
20mm角

内法寸法 21mm

ライフサイクルの流れ(機能)



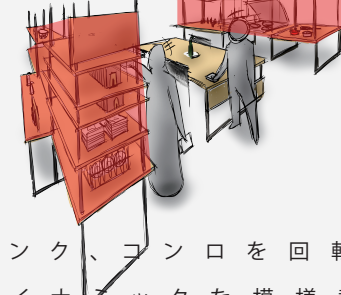
収納が増えて。



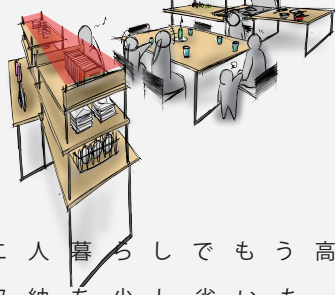
子供の台を作った。



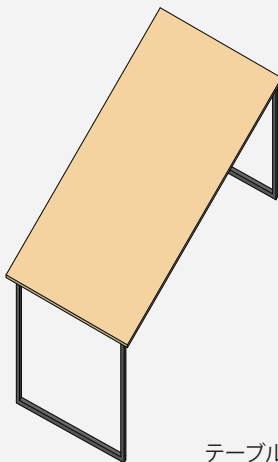
シンク、コンロを回転。
ダイナミックな模様替え。



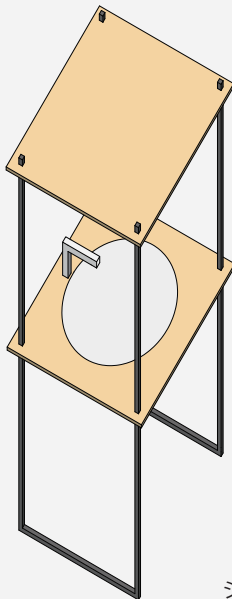
二人暮らしでもう高齢。
収納を少し省いた。



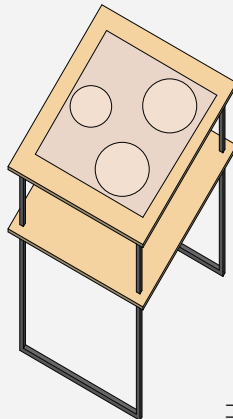
今回使用したユニット
使う部材の長さによって様々な
家具へと姿を変える。



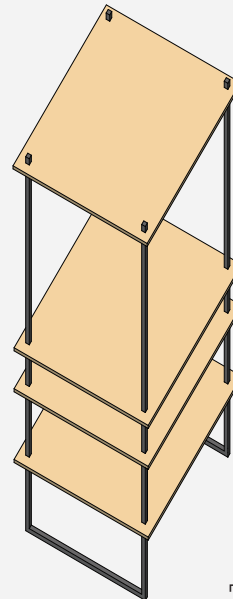
テーブル



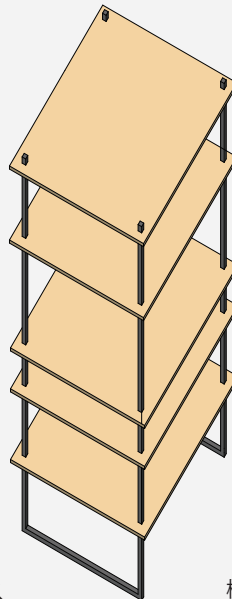
シンク



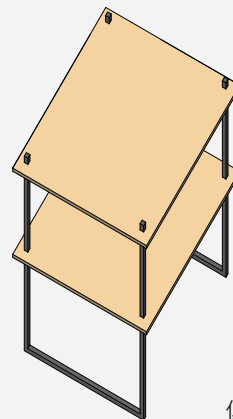
コンロ



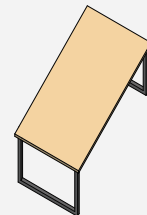
ワークスペース



棚



低い棚



台座

ユーザーの想像力で、積
み木遊びのように無限の
レイアウトが可能。